



## 校長あいさつ

須賀川創英館高等学校長 森 下 陽一郎

令和4年度、須賀川創英館高校の開校1年目、新たなる門出でございます。須賀川高校と長沼高校が統合し誕生した須賀川創英館高校。1907年（明治40年）創立の須賀川町立商業補修学校から数えて115年目を迎える地域の拠点校です。両校の伝統を継承しつつも、令和の時代、「これから」に対応する学校として開校しました。学校設定科目の「経済社会と人間」や「キャリア探究」、4つのコース（「文科系探究コース」「理数系探究コース」「ビジネス・教養コース」「芸術・スポーツコース」）等の学びをとおして、生徒一人一人の進路希望の実現に努めてまいります。

生徒の皆さんは、今まで何となく「おとな」となり高校を卒業していましたが、在学中に18歳成人として社会的責任を有する立場に立ちます。果たして今までのたたずまいで良いのでしょうか。「君たち自身がこれからはプロデュースできる学校」として、本校では18歳成人教育をより一層意識し、社会的責任を果たせる「大人」として社会の一員となれるよう、「第7次福島県総合教育計画」の下、しっかりと取り組んでまいります。

生徒の皆さんが「須賀川創英館高校に入学してよかった」、保護者の皆さんも「須賀川創英館高校に入学させて良かった」と思える学校となるよう、校長として取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 【 求める生徒像 】

日々の授業をとおして、教科、科目の学習や18歳成人へ向けた取組に興味・関心を持ち、自ら校内外の教育活動に意欲的に取り組み、自身のキャリア形成を積極的に図る生徒。